

自転車の活用推進に関する県民調査 結果概要（速報）

①回収結果

配布数	回収数	回収率
2,500 票	935 票	37%

②主な分析

（１）回答者について

- ・ 自家用車（クルマ）に依存したライフスタイルだが、一定の割合で自転車を利用。（P 13・問6）

（２）普段の自転車利用について

- ・ 全国に比べ利用頻度は低い。主に買物に使用。（P 17・問9～10）
- ・ 走行距離は約70%が2km未満だが、現状より長距離の移動でも自転車を使って良いと思っている。（P 18・問11）

（３）自転車利用に対する意識について

- ・ 道路環境に対する満足度が特に低く、公共交通との接続や駐輪環境も一定の不満傾向。（P 20～21・問13～15）

（４）自転車の安全利用について

- ・ 自転車の交通ルールについては多くが周知・遵守されている。（P 23・問18）
- ・ ほとんどがヘルメットを着用していない。自転車損害賠償責任保険への加入率は低い。保険については義務化すべきとの回答が多い。（P 24～26・問19～23）

（５）レンタサイクル・シェアサイクルについて

- ・ ほとんどがレンタサイクル・シェアサイクルを利用したことがない。（P 27・問24）
- ・ 駅等におけるシェアサイクル整備により、自転車利用が増える可能性がある。（P 28～30・問27～29）

（６）サイクリング（趣味・レジャー）について

- ・ 海岸や河川沿いでのサイクリングが多く、自然が豊かで景観が良いことが魅力と感じられている。（P 31～32・問30～31）
- ・ 走行環境の整備のほか、休憩・案内に関する充実が求められている。（P 32・問32）

（７）今後の自転車施策について

- ・ 利用環境改善により、自転車の利用機会を増やしたいとの回答が多い。（P 33・問33）
- ・ 自転車通勤の増加のためには、手当の充実、駐輪環境の整備が求められている。（P 33・問34）
- ・ 自転車活用推進のため、通行空間の整備、駐輪場の整備、公共交通との連携強化などが求められている。（P 34・問35）